学校番号	３１５

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA２（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽Ⅱでは音楽Ⅰの学習経験を基盤として、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力が求められます。そのためには一人一人が学習を充実し、感性を働かせて思考、判断し技能を高め友達と協力して表現することが重要です。
・音楽が生涯ずっとみなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をする為に必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表現している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	実技テスト 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期～2学期	表現を工夫し合唱をしよう	【歌唱】 東京 victory 楓 ハナミズキ 糸 涙そうそう フニクリフニクラ 人生のメリーゴーランド	○	○	○	○	a:曲想と歌詞が表す情景や心情を味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、働きが生み出す雰囲気を感受しながら歌詞の内容と関わらせて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝える歌唱の技能を身に付けている。 d:雰囲気を感受し、表現の特徴を理解し文章を用いて批評活動をする。	観察 ワークシート 実技テスト
1学期	音の響きや表情を感じ取って演奏しよう	【器楽】 リコーダーとギターの奏法と音階 ハナミズキ ポルカ 猫ふんじゃった ミッキーマウスマーチ	○	○	○	○	a:ギターやリコーダーの音色や奏法に関心をもち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、その雰囲気を感受しながら表現したい音楽をイメージし、表現意図をもっている。 c:それぞれの楽器の演奏技能を身に付けている。 d:、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽に対する理解を深め、文章を用いて批評活動をする。	観察 ワークシート 実技テスト

1学期～3学期	鑑賞する力を高めよう	白鳥の湖(チャイコフスキー) 交響曲第6番「田園」 (ベートーヴェン) 「四季」(ヴィヴァルデイ)	○			○	a:管弦楽や独奏における楽器の特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲の理解を深め、その美しさを味わって聴いている。	観察 ワークシート
3学期	アンサンブルコンサートをしよう	【器楽】 音楽Ⅱ教科書掲載曲より	○	○	○	○	a:ギターやリコーダーその他の楽器の基礎的な奏法に関心を持ち、演奏に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、働きが生み出す雰囲気を感受しながら表現を工夫している。 c:それぞれの楽器の奏法を身に付け、協力して創造的に表現している。 d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、働きが生み出す雰囲気を感受しながら音楽に対する理解を深め、味わって聴いている	観察 ワークシート 実技テスト
2学期～3学期	ギターコードでメロデイを創ろう	【創作】	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素に関心をもち、それらが生み出す雰囲気をイメージして音楽を創る学習に主体的に取り組む。 b:コードの特徴や雰囲気を感受し表現を工夫する。 c:イメージやコードに合ったメロデイやリズム、記譜のしかたなど必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察 楽譜提出

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。